

平成 20 年 7 月 29 日

報道関係各位

有限責任中間法人 日本エレクトロニクスショー協会  
CEATEC JAPAN 運営事務局

最先端 IT・エレクトロニクス総合展

## CEATEC JAPAN 2008

経済産業省 平成 20 年度 コンテンツ国際取引市場強化事業

### 「Life Contents Frontier (ライフコンテンツ フロンティア)」開催概要決定

来る 9 月 30 日 (火) より 10 月 4 日 (土) まで、千葉市・幕張メッセで開催する CEATEC JAPAN 2008 では、デジタルコンテンツ分野への取り組みをさらに拡充します。コンテンツクリエイターやコンテンツ制作事業者、ソフトウェア開発事業者、ハードメーカーの連携による、これまでにないコンテンツの表現やビジネスモデルを創出する取り組みや成果等を国内外へ紹介するなど、デジタルコンテンツ市場の活性化とビジネス機会創出を促進し、日本国内においてさらなる新しい取り組みやデジタルコンテンツ・ビジネスが促されるよう支援を行ってまいります。

CEATEC JAPAN 2008 は、昨年引き続き「JAPAN 国際コンテンツフェスティバル」のオフィシャルイベントとして認定されました。主催者企画では、デジタルコンテンツに関わる事業者の情報発信やビジネス機会創出の場として、「デジタルコンテンツ・ビジネスパーク」を実施。また経済産業省の「コンテンツ国際取引市場強化事業」として、生活シーンの中での多様なコンテンツの将来像を発信し、日本発のコンテンツ技術の強化促進に取り組む「ライフコンテンツ フロンティア」を実施します。

#### ライフコンテンツ フロンティア開催概要決定

コンテンツの新たな役割と、そのコンテンツとともにある生活シーンの将来像。従来のエンターテインメントの枠にとどまらない、生活の様々なシーンの中でコンテンツが果たす大きな可能性を、様々な事業者が開発する取り組みとして持ち寄り、提案する。それが「ライフコンテンツ フロンティア」です。

ソフトウェア、ハードメーカーの技術力とコンテンツ制作者の創造性の連携により、様々なコンテンツを活用するための機器やサービスが開発されてきています。ひとと暮らしに優しいインターフェースを通じたコンテンツの活用によって、私たちは、これまでにない安全・安心で、快適に、そして感性豊かに生きがいを持って暮らす未来の入り口に立っています。

「ライフコンテンツ フロンティア」は本年度、経済産業省で策定されたコンテンツ技術分野の技術戦略マップ事業と連携。コンテンツ分野技術戦略マップが指し示す「もの」と「心」を豊かにするソフトウェアとハードウェアのコラボレーションによる新しいライフコンテンツの可能性を

具体的な形で提案。これまでにないコンテンツの新たな役割や表現、そしてそれらを実現するためのソフト・ハードウェア技術等を創出するための取組みを国内外へと情報発信していきます。

ライフコンテンツ フロンティア専用 Web サイト <http://www.ceatec.com/2008/lcf/ja/>

## 開催概要

**会期：2008年9月30日（火）～10月4日（土）**

**会場：幕張メッセ（デジタルネットワークステージ、ホール4）**

経済産業省の平成20年度コンテンツ国際取引市場強化事業（ソフトとハードの連携による新しいライフコンテンツ創出促進事業）として、特別企画展示「ライフコンテンツ フロンティア」を開催。参加事業者による展示と講演を実施いたします。

### ◆参加各社による展示スペース

会場幕張メッセ内（デジタルネットワークステージ ホール4）に同じく経済産業省推進プロジェクトである、「情報大航海プロジェクト」と隣接する形で、40小間(360㎡)規模でブース展開いたします。ブース内では参加9事業者によるユーザシーンを想定した「新たなコンテンツの役割と可能性の提案」を提案。CEATEC JAPAN の様々な機能を活用し、IT・エレクトロニクス業界を中心としたビジネスパーソンへの情報発信を国内外に向けに行うことで、新たなライフコンテンツを生み出す産業の創出を促進していきます。

### ◆セミナー・パネルディスカッション

CEATEC JAPAN 2008 のコンファレンスの場を活用したセミナー等の開催による情報発信。

**実施日：2008年10月2日（木）（CEATEC JAPAN 2008 開催3日目）**

**時間：14：00～16：30**

**会場：幕張メッセ・国際会議場（予定）**

セッション数：2セッション

聴講者数：1セッションあたり200名

#### □ テーマ（案）

- コンテンツ技術戦略マップから見た、日本コンテンツ技術産業の国際競争力強化に向けた展望と課題。

#### □ 講師・パネリスト（案）

- 経済産業省商務情報局文化情報関連産業課・講師
- コンテンツ技術戦略マップ検討委員会メンバー
- コンテンツ開発・サポートツールメーカー関係者

◆「情報大航海プロジェクト」と共同出展

本企画と共同出展である「情報大航海プロジェクト」は、今年で CEATEC 出展 3 年目となり、40 小間 (360 m<sup>2</sup>) 規模の出展を行い、次世代の情報検索・解析技術を中心としたソフトウェア技術とコンテンツ分野の融合領域についても企画展示を行う予定です。

◆JAPAN 国際コンテンツフェスティバル

～MULTI CONTENTS LINK～

JAPAN 国際コンテンツフェスティバル (愛称 CoFesta、コ・フェスタ) とは、日本が誇るゲーム、アニメ、マンガ・キャラクター、音楽、放送、映画といったコンテンツ産業に関わる各種イベントが連携して開催される世界最大規模の統合的コンテンツフェスティバルです。

今年は 9 月 30 日の CEATEC JAPAN 2008 を皮切りに、10 月 28 日まで 29 日間、首都圏を中心に「東京ゲームショウ」「東京国際映画祭」をはじめとしたコンテンツに関わる各種イベントを通じて、日本のコンテンツを世界へ発信していきます。

CoFesta2008 オフィシャルサイト <http://www.cofesta.jp>



本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

CEATEC JAPAN 運営事務局

有限責任中間法人 日本エレクトロニクスショー協会内 担当：<sup>くもと</sup>薫田、石崎  
〒105-0012 東京都港区芝大門1-12-16 住友芝大門ビル2号館5階

電話：(03) 5402-7603 FAX：(03) 5402-7606

E-mail：contact@ceatec.com

*<http://www.ceatec.com>*

## ライフコンテンツ フロンティア出展予定企業(50音順)

事業者名	出展概要
<b>株式会社アクセル</b> <a href="http://www.axell.co.jp/">http://www.axell.co.jp/</a>	画・音・光といった感性に響く製品を、独自技術による高付加価値LSIとして提供します。アミューズメント機器、車載機器、広告端末等、組み込み機器のキーデバイスとして、多彩なコンテンツの表現を可能とします。
<b>株式会社エイチアイ</b> <a href="http://www.hicorp.co.jp/">http://www.hicorp.co.jp/</a>	コンピュータ・リテラシーの壁をなくし、コンピュータによる便利で快適な生活を誰でも気軽に楽しめるものにする、ライフコンテンツ・ソリューションを展示します。
<b>株式会社キュー・テック</b> <a href="http://web-shake.jp/">http://web-shake.jp/</a>	映像コンテンツのバリアフリー化は国際的な課題です。(株)キュー・テックがCSRとして取り組む「web-shakeプロジェクト」はユニバーサルコンソールとして利用できる機器を一同に集め実演します。
<b>スズキ株式会社</b> <a href="http://www.suzuki.co.jp/">http://www.suzuki.co.jp/</a>	「サステナブル モビリティ」個人移動の低速のモビリティ「PIXY」と軽自動車合体ユニット「SSC」により、持続的な“人へのやさしさ、地球へのやさしさ”を実現する未来の移動ツール”の提案です。
<b>テクニカルコミュニケーター協会</b> <a href="http://www.jtca.org">http://www.jtca.org</a>	「どこでも、いつでも、誰にでも、わかりやすい説明を」と題して、これからのマニュアルや製品取扱情報の姿を提言します。
<b>ピーディーシー株式会社</b> <a href="http://www.pdc-pana.co.jp">http://www.pdc-pana.co.jp</a>	街の様々なシーンで利用される「デジタルサイネージ」コンテンツを実際に納入された実例と共にご紹介いたします。商業施設、空港、オフィスビルなど実際に導入された事例です。
<b>マイクロソフト株式会社</b> <a href="http://www.microsoft.com/japan">http://www.microsoft.com/japan</a>	マイクロソフトの最新 Web テクノロジーとプラットフォームが実現する“ココロに響く”ソフトウェアの世界。開発の舞台裏と合わせて「次世代 Web」の現場を展示致します。
<b>松下電器産業株式会社</b> <a href="http://panasonic.jp">http://panasonic.jp</a>	離れた人同士が、簡単操作で誰でも安心して使え、デジタルテレビを通じて“場”を共有できる。パナソニックの考える新たなAVコミュニケーションシステムを展示致します。
<b>ヤマハ株式会社</b> <a href="http://www.yamaha.co.jp/">http://www.yamaha.co.jp/</a>	TENORI-ON、VOCALOID 等、プロでなくても簡単に音楽が創れるハード、ソフト、そしてネットワークを含めて、ヤマハが考えるWEB2.0以降の音楽の楽しみ方を展示します。

## 【JAPAN 国際コンテンツフェスティバル 2008 オフィシャルイベント】

1	CEATEC JAPAN 2008	9月30日(火)～10月4日(土)	幕張メッセ
2	東京ゲームショウ 2008	10月9日(木)～12日(日)	幕張メッセ
3	日本ゲーム大賞 2008	10月9日(木)～12日(日)	幕張メッセ
4	ジャパン・アニメコラボ・マーケット 2008(JAM2008)	10月16日(木)～18日(土)	秋葉原 UDX
5	デジタルコンテンツ EXPO 2008	10月23日(木)～26日(日)	日本科学未来館、東京国際交流館
6	国際ドラマフェスティバル in TOKYO 2008	10月22日(水)～24日(金)	明治記念館、六本木ヒルズ
7	第5回東京アジア・ミュージックマーケット	10月14日(火)～17日(金)	品川プリンスホテル、ステラボール、クラブ eX、代官山 UNIT
8	第21回東京国際映画祭	10月18日(土)～26日(日)	六本木ヒルズ、Bunkamura
9	TIFFCOM 2008 ～アジア・パシフィック・エンタテインメント・マーケット	10月22日(水)～24日(金)	六本木ヒルズ森タワー 六本木アカデミーヒルズ 40F、49F
10	秋葉原エンタまつり 2008	10月18日(土)～26日(日)	UDX ギャラリー、他
11	第5回文化庁映画週間 - Here & There	10月18日(土)～25日(土) (予定)	六本木ヒルズ他(予定)
12	ジャパン・ロケーション・マーケット 2008	10月21日(火)～24日(金)	六本木ヒルズ森タワー
13	第25回ATP賞テレビグランプリ 2008	10月21日(火)	六本木ハリウッドホール
14	第35回「日本賞」教育コンテンツ国際コンクール	10月22日(水)～28日(火)	NHK 放送センター
15	東京コンテンツマーケット 2008	10月27日(月)～28日(火)	六本木ヒルズ森タワー